



令和元年 9 月 3 0 日

新宿区立江戸川小学校

No. 651

国際化を思う ～ラグビーW杯～

ラグビーのワールドカップが9月20日に開幕しました。

開会式に続く開幕試合に日本代表チームが登場することもあり、メディアを中心とした盛り上がりは目を追うごとに大きくなっていました。スタジアムの近隣に居住する者として、こんなにたくさんの外国籍の方が自分の住む町に集まってくるのを見るのは初めての体験です。

フランスとアルゼンチンが対戦する日の駅周辺は、驚きの光景でした。駅前のパブリックビューイング会場は両チームの母国から駆け付けたファンで溢れ、入場規制が敷かれています。彼らはスタジアムに入るチケットを持たずに日本へ来ているのです。入場規制されたゲートの前には次々と電車から降りて駆けつけるファンが波のように押し寄せ、パブリックビューイングさえも見られないことに残念がっている姿が多くありました。それでも彼らは大会のために準備された大きなボードの前で記念写真を撮ったり、対戦相手のファンや日本人のファンたちと交流を深めたりと、イベント自体を自分なりに楽しんでいました。対戦チームのファン同士で睨み合う等の緊張感を伴う場面も全く見られません。また、駅の中でも彼らは現地のルールに従っていました。交通機関係のICカードを当然持っていないので、券売機の前には切符を求める両チームのファンで長蛇の列ができていましたが、駅の係員が掲げる外国語表記のプラカードの指示に従って整然と列を成していました。

報道では、極まれに起こったことが誇張されてしまうことがあり、それらの影響で「国（地域）同士の対戦には暴動の恐れが頻繁にあるのかも」という先入観をもっていた私にとっては、どれも驚きの光景でした。

国際的なイベントを前にすると、「日本のよさを知ってもらいたい」「おもてなしの心で接していきたい」という言葉をよく聞きます。それ自体はホスト国として当然の姿勢だと思いますし、私自身も大いに共感するところです。ただ、海外のファンのスポーツに対する情熱や無条件でイベントを楽しむ姿勢、そして他国の地であっても多くの国（地域）の人々と友情の絆を結ぼうとする心からも大いに学んでいきたいと思いました。国際化の現実を目の当たりにできる幸運にも感謝をしながら。

<校長談話室>

10月23日（水）10:00～12:00

お一人でも、お誘い合わせでも、お気軽にどうぞ

連絡先 3266-1602 副校長まで

10月の生活目標

時刻を守ろう

音楽室から

音楽朝会では全校で合唱や合奏を楽しんでいます。10月は全校で2020応援ソング「パブリカ」を踊りながら歌います。是非、ご家庭でも家族でいっしょに楽しく踊って歌ってください。来年は待ちに待った東京オリンピック・パラリンピック。学校でも盛り上げていこうと思っています。

朝早く音楽室からはいろいろな音が聴こえてきます。4～6年までの吹奏楽団49名が木管・金管・打楽器を練習しているからです。只今10月13日（日）新宿文化センターで開催される「新宿ユース・パフォーマンス2019」で演奏する3曲を頑張って練習しています。当日は10時開演、江戸川小の出演は7番目です。11時頃に出演しますので是非見に来てください。入場無料です。